

町の魅力をのせて笑顔を運ぶ

循環バス「きらきら号」が新しくなりました！

町内を運行する循環バス「きらきら号」が新しくなりました。地方創生交付金を活用して購入した車体のデザインは、なんじゃもんと一緒に神崎神社や酒蔵、道の駅をめぐる様子をイメージしています。デザインは、なんじゃもんのイラストレーターである「いしいまさと」さん（東京都）によるものです。運行初日の4月5日には出発式を行い、初運行を見送りました。

運行日の前に、神崎保育所の園児たちが新しいバスとなんじゃもんと一緒に記念撮影。鮮やかなラッピングが施されたバスを見て、園児たちは大喜び！みんなで仲良く記念写真を撮ることができました。園児たちは運行しているきらきら号を見かけると一生懸命手を振ってくれる、と運転手さんは嬉しそうに話していました。

きらきら号は町内を3ルート、3便ずつ運行しています。ぜひ新しくなったきらきら号に乗ってみてください。



新きらきら号の完成を喜ぶなんじゃもん



出発式でテープカットを行う椿町長（左から3番目）

神崎町のマスコットキャラクター
「なんじゃもん」を紹介！

平成25年に発酵の里こうざきをPRするために誕生したマスコットキャラクター「なんじゃもん」。

神崎町が大好きで、はるか昔から神崎を見守ってきた守り神です。町の魅力を多くの人に知ってもらうために町内外のイベントに参加しています。応援よろしくね！

「なんじゃもん」はこんなおじいちゃん

- ・ 神崎神社にあるなんじゃもんじゃの木の分身
- ・ 年齢は2000歳
- ・ お酒と発酵食品が好物で、お祭り大好き
- ・ お茶目な照れ屋さん
- ・ しめ縄をさわると、願い事が叶うとされている

町の鳥
メジロも一緒じゃ！

